

# 電話をかける

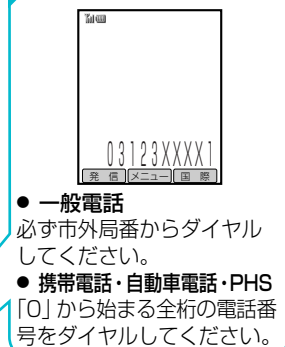
2

基本的な操作のご案内

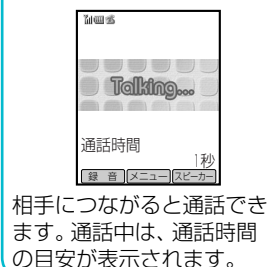
## 1 アンテナを伸ばし、電源が入っていることを確認する



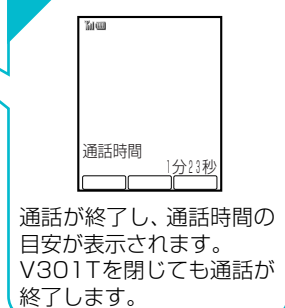
## 2 電話番号をダイヤルする






## 3 電話番号を確認し、を押す



## 4 を押す




### 間違えてダイヤルしたときは

を押すか、を長く（約1秒以上）押して待受画面に戻します。を短く押すと、右端から1桁ずつ消すことができます。

### 相手がお話し中のときは

「プープー…」という話中音が聞こえます。

を押して電話を切り、しばらくたってから再度かけ直してください。

### 国際電話の使い方

V301Tから、国際電話サービスがご利用になれます。詳しくはボーダフォンサービスガイドブックを参照してください。また、操作方法については11-30ページを参照してください。

重要

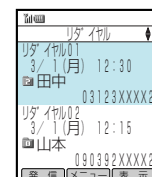
一般に携帯電話のアンテナに触れますと無線感度が弱まります。ご使用の際は、アンテナに触れないようにご注意ください。

## ■以前かけた電話番号にもう一度かける

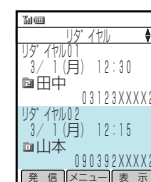
以前にかけた電話の日時や電話番号を最新の20件まで記憶し、電話をかけ直すことができます。[リダイヤル]

## 1 を押す

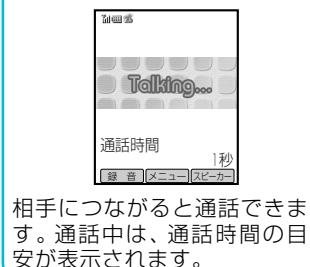
最後にかけた相手の電話番号と日時・時刻が表示されます。



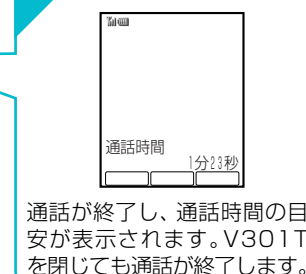
## 2 で電話番号を検索する



## 3 電話番号を確認し、を押す



## 4 を押す



重要






シークレットメモリ (㊦4-13ページ) で電話をかけた場合、リダイヤルには記憶されません。

2

基本的な操作のご案内

つづく

## 補足

- 操作2の画面で  (送信) を押しても電話をかけることができます。
- メモリダイヤルに登録されている相手に電話をかけると、ディスプレイには名前が表示されます。ただし、シークレットメモリ (P.4-13ページ) に登録している相手の場合は、シークレットモード中でなければ名前は表示されません。
- リダイヤルの電話番号は20桁まで表示されます。電話番号が20桁を超える場合は、操作1、2の画面で  (表示) を押すと、選択している相手の電話番号を全桁確認できます。
- リダイヤルの内容は電源を切っても消えません。
- 通話の状況によっては、すべての履歴が残らない場合があります。
- リダイヤルの件数が20件を超えると、一番古い履歴から順に消去されます。
- 通話中にリダイヤルを確認する場合は、 を長く (約1秒以上) 押します。
- リダイヤルを表示中に  (Menu)  を押して、以下の操作を行うことができます。
  - ・ 新規メモリダイヤル／メモリダイヤル追加／メモリダイヤル呼出／メール作成／184発信／186発信／1件消去／全件消去